

美しく生きる

保内中学校
校長室だより第5号
平成30年6月5日
文責 鎌田 宏和

ご声援ありがとうございました

好天に恵まれ、6月2日（土）に八幡浜・西宇和地区中学校総合体育大会が行われました。保護者の皆様には各競技会場で生徒のプレーに対する熱い声援のみならず、応援の生徒に対する温かい言葉掛けをいただき、ありがとうございました。

決戦の朝7時半ころ、たくさんのチームが向学園から各会場に出発して行きました。互いのチームに激励の言葉が飛び交い、手を振って見送り合う生徒の姿に、保内中学校選手団としてのまとまりを感じ、ありがたく思いました。

競技の結果、県大会の出場権を獲得した部、紙一重の差で悔し涙を流した部と総体後の生徒（特に3年生）の心境は様々だと思えます。

「すべての技には時がある。」

これは、壮行会で生徒に伝えた言葉ですが、掛けてきた時の重さを深く受け止めて大会に臨んだ生徒ほど、結果から受けた喜びや悔しきは大きく、気持ちを切り替えるのに時間は掛かるかもしれません。しかし、そういう生徒ほど、次の目標に向かって、新たな確かな時を重ねていくことができるものと思っています。今の節目の時を、大切にしてほしいと思います。

すべての技には時がある ～「壮行会」激励の言葉から～

大会が近づくにつれて、朝、各教室から校歌の歌声が大きく響いてくるようになりました。また、終わりの会で、校歌の歌声と応援の声が競い合うように聞こえてきていました。そして、各部の練習場からは、気迫のこもった声が聞こえ、それは学校中に響き渡っていました。

選手みなさんに、激励として次の言葉を送ります。

「すべての技には時がある」

これまでみなさんが身に付けてきた当たり前に見えるすべての「技」には、かけがえない「時」があるということです。それは、部活動だけでなく、日々の学習や普段の生活の中で身に付けてきたことすべてであり、みなさんが普段使っている言葉や行動も「技」と言えるのでしょう。そういう意味では、「技」は「姿」とも言い換えることができるのかもしれません。そして、明後日行われる総体では、皆さんが傾けてきた時間のすべてが技（姿）となって現れるのです。ですから、みなさん一人一人が積み重ねてきた「時」の重さを感じ、総体に臨んでほしいと思います。

時を振り返れば、中学校に入学したころ、初めてボールに触れ、ラケットを握り、ドキドキ、わくわくしたあの日がありました。素振りや基本練習をとおしてフォームづくり、体づくりに汗を流した日々がありました。練習試合で、他校の生徒と技と心を競い合った日々がありました。チームの中で、時に傷つけ、傷つけられて苦しみ悩んだ日々もあったかもしれません。また、くじけそうになった時、仲間の笑顔と言葉に元気づけられた日もあったでしょう。決して良いときばかりではなかったと思いますが、ここまで努力してきた「自分の時」と「仲間の時」を大切にして、節目の総体を覚悟して迎えてほしいと思います。

私たちは、人生の様々な場面で風を感じるがあります。人生に吹く2つの風がありますが、分かりますか。

物事が楽しくうまくいく時には、「追い風」にのって進んでいます。

一方、嫌なことがあり、物事がうまくいかない時は、「向かい風」に直面し、そんな時は、体を傾けて一步一步やっとの思いで進むことになります。

これまでの生活で、「追い風」の日も「向かい風」の日もあったでしょう。

明後日の総体でも、この向かい風を感じることもあるかもしれません。

総体では、この風にのってほしい、と思います。

「やかぜ」(カードを示す。)

「や」、やればできる。「か」、かならずできる。「ぜ」、ぜったいできる。

(生徒全員で唱和する。)

正々堂々、礼儀正しく取り組んだ者には、必ず新たなチャンスがやってきます。

頑張りましょう。

〈八西地区総体の主な結果〉

○ 団体種目

優勝

軟式野球部 (県総体出場)、女子卓球部 (県総体出場)

女子バスケットボール部 (県総体出場)

準優勝

女子バレーボール部 (県総体出場)、 サッカー部

男子ソフトテニス部、男子バレーボール部、男子卓球部

○ 個人種目

※敬称略

男子卓球

シングルス 3位

藤堂龍輝 (県総体出場)

4位 齊藤零 (県総体出場)

ダブルス 1位

西山颯馬・高岸祐磨 (県総体出場)

〃

3位 江藤光一・三善孝太郎

女子卓球

シングルス 3位

川崎叶子 (県総体出場)

4位 橋本莉那 (県総体出場)

男子テニス

2位

住和樹・菊池俊輔

○ 水泳

_____ : 大会新、 _____ : 県標準記録突破

〈男子〉

眞矢大志朗 50m自由形2位、100m平泳ぎ2位

竹井優雅 200m自由形1位、400m自由形1位

古谷優吏 100m背泳ぎ2位

呉石智哉 100mバタフライ1位、200mバタフライ1位

吉原圭悟 200mバタフライ3位

竹井優雅、眞矢大志朗、呉石智哉、菊池友一 400mメドレーリレー1位

竹井優雅、菊池友一、呉石智哉、眞矢大志朗 400mリレー2位

〈女子〉

二宮清香 50m自由形2位、200m個人メドレー1位

齊藤華 50m自由形3位、100m平泳ぎ3位

山中紗和 100m自由形1位、200m自由形2位

中野優羽 100m自由形3位、400m自由形2位

藤田涼花 100m平泳ぎ1位、200m平泳ぎ2位

山本咲良 100m背泳ぎ1位、200m背泳ぎ1位

兵頭柚菜 100mバタフライ1位、

三嶋拓 200m自由形1位、400m自由形1位

山本咲良、藤田涼花、山中紗和、三嶋拓 400mメドレーリレー1位

三嶋拓、山本咲良、藤田涼花、山中紗和 400mリレー1位